



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 ワットマン

上場取引所 東

コード番号 9927 URL <http://www.wattmann.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川畑 泰史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理IRグループ グループ長 (氏名) 渡邊 匡

TEL 045-959-1100

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,648	7.4	117	1.2	118	0.9	51	32.1
2020年3月期第2四半期	1,780		115		117		76	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 52百万円 (31.8%) 2020年3月期第2四半期 76百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	47.36	
2020年3月期第2四半期	69.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,442	2,539	73.5
2020年3月期	3,340	2,552	76.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,532百万円 2020年3月期 2,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		60.00	60.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,596	2.3	320	3.4	320	3.1	234	8.5	214.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	1,136,854 株	2020年3月期	1,136,854 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	43,290 株	2020年3月期	43,290 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	1,093,564 株	2020年3月期2Q	1,093,574 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期連結決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(修正再表示)	10
(追加情報)	10
3. その他	11
(1) 継続企業の前提に関する重要事象等	11
(2) 仕入及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により実体経済に多大な影響が発生し、厳しい状況に転じました。

このような新型コロナウイルス感染症流行下において、当社グループは「地域の感染拡大防止」と「従業員の安全確保」という社会的責任を果たすため、国内の全店舗を4月初旬から4月末まで全店休業し、一部テナント店舗は5月末まで休業いたしました。また、タイ王国の倉庫型店舗は3月末から4月末まで、テナント店舗は4月から5月中旬まで休業いたしました。営業再開後も時短営業、ソーシャルディスタンスの確保、レジ前のビニールシートの設置、店舗への消毒液やマスクなどの配備等を実施し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めております。

5月の営業再開後は、前連結会計年度に引き続き、成長のための体制づくりとマネジメント力の強化を積極的にすすめるとともに、収益の改善に努めてまいりました。

具体的には、攻めと守りの5つの戦略を通じて、主に売上総利益率の改善と販管費の適正化を推進しております。

営業政策面では、「新しい日常」に対応すべく、ネット通販の強化、スポーツ・アウトドアのジャンル強化等を進めました。店舗政策面では、タイ王国4号店となるWattmann Sukhumvit 39店を2020年8月にオープンいたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べ1億31百万円(7.4%)減収の16億48百万円となりました。これはタイ王国の3店舗と海老名店を中心とした新店が前年同期と比べ32百万円(19.2%)増収の2億3百万円であったものの、4月全店休業により、既存店が前年同期と比べ1億64百万円(10.2%)減収の14億45百万円となったことによります。

商品カテゴリー別の売上高では、電化製品等が前年同期と比べ9百万円(2.6%)減収の3億57百万円、服飾等が1億46百万円(21.5%)減収の5億36百万円、パッケージメディア(本・CD/DVD・ゲーム)が21百万円(4.6%)減収の4億50百万円、その他はホビー専門業態(ワットマンホビー)のスタート等により45百万円(17.8%)増収の3億4百万円となりました。

売上総利益は、売上減収のため前年同期と比べ94百万円(8.0%)減益の10億86百万円、売上総利益率65.9%となりました。既存店は92百万円(8.6%)減益の9億82百万円、新店は1百万円(1.5%)減益の1億3百万円となりました。

商品カテゴリー別の売上総利益については、電化製品等が前年同期と比べ0百万円(0.1%)増益の2億42百万円、服飾等が1億13百万円(26.1%)減益の3億22百万円、パッケージメディア(本・CD/DVD・ゲーム)が5百万円(1.9%)減益の2億96百万円、その他は28百万円(14.5%)増益の2億24百万円となりました。

販売費及び一般管理費においては、一部店舗における営業時間短縮に伴う臨時傭人費や用水光熱費の減少、及び休業期間中の人件費、家賃、減価償却費等の固定費39百万円の特別損失への計上等により、前年同期と比べ95百万円(9.0%)減少し9億68百万円となりました。既存店では前述の事由により99百万円(10.5%)減少の8億46百万円、新店ではタイ王国子会社の店舗増加等により3百万円(3.0%)増加の1億22百万円となりました。

上記の結果、営業利益は、前年同期と比べ1百万円(1.2%)増益の1億17百万円となりました。既存店は6百万円(5.1%)増益の営業利益1億36百万円、新店は5百万円減益の営業損失19百万円となりました。経常損益は前年同期と比べて1百万円(0.9%)増益の1億18百万円となりました。

経常利益以下については、臨時休業による損失39百万円を計上した結果、税金等調整前四半期純利益が前年同期と比べ31百万円(26.4%)減益の86百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は24百万円(32.1%)減益の51百万円となりました。

上記の通り4月を中心とする休業の影響により減収となりましたが、当第2四半期連結累計期間において営業利益増益となりました。また5月から9月の当社単体売上高は前年同期並みの14億96百万円、売上総利益は前年同期を上回る9億96百万円、営業利益は前年同期と比べ63百万円(59.5%)増益の1億70百万円となりました。このように5月以降の業績は急回復しており、休業による業績への影響は一時的、限定的で、「新しい日常」においても当社のビジネスモデルは有効であると考えております。

なお、2019年3月以前より同一業態で営業中の事業所を既存店、その他事業所を開閉店としております

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、22億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億16百万円増加いたしております。

これは、現金及び預金が1億74百万円増加、売掛金が5百万円増加し、商品が67百万円減少したことなどが主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、12億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円減少いたしております。これは、有形固定資産が22百万円減少、敷金及び保証金が4百万円減少し、その他投資が15百万円増加したことなどが主な要因であります。

この結果、総資産は34億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2百万円の増加となりました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、4億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしております。

これは、短期借入金が24百万円、1年内返済予定長期借入金が28百万円増加し、未払法人税等が7百万円、賞与引当金が9百万円減少したことなどが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、4億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしております。

これは、長期借入金が99百万円増加したことなどが主な要因であります。

この結果、負債合計は9億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億16百万円の増加となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、25億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少しております。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益が51百万円計上されたこと、配当金が65百万円あったこと等により利益剰余金が13百万円減少したことが主な要因であります。

これらの結果、自己資本比率が73.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,364,151	1,538,721
売掛金	70,904	76,065
商品	568,113	500,160
その他	106,365	111,469
流動資産合計	2,109,534	2,226,416
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	179,016	167,637
土地	382,457	382,457
その他	82,869	71,783
有形固定資産合計	644,343	621,877
無形固定資産	21,481	17,645
投資その他の資産		
投資有価証券	3,685	4,602
敷金及び保証金	483,226	478,764
その他	77,831	93,630
投資その他の資産合計	564,743	576,997
固定資産合計	1,230,568	1,216,521
資産合計	3,340,102	3,442,937
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,514	16,337
短期借入金	-	24,430
1年内返済予定の長期借入金	120,560	149,120
未払法人税等	59,621	51,701
賞与引当金	26,600	17,533
その他	206,941	190,415
流動負債合計	431,238	449,537
固定負債		
長期借入金	236,100	335,360
退職給付に係る負債	25,500	28,819
その他	94,645	89,963
固定負債合計	356,246	454,143
負債合計	787,484	903,680

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	1,659,861	1,659,861
利益剰余金	539,013	525,195
自己株式	△57,570	△57,570
株主資本合計	2,641,305	2,627,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△346	569
土地再評価差額金	△95,726	△95,726
為替換算調整勘定	109	△115
その他の包括利益累計額合計	△95,963	△95,272
非支配株主持分	7,275	7,041
純資産合計	2,552,618	2,539,257
負債純資産合計	3,340,102	3,442,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	1,780,583	1,648,626
売上原価	600,477	562,575
売上総利益	1,180,105	1,086,051
販売費及び一般管理費	1,064,210	968,765
営業利益	115,895	117,285
営業外収益		
受取利息	950	717
受取配当金	61	55
受取手数料	3,758	3,623
その他	1,282	1,089
営業外収益合計	6,053	5,485
営業外費用		
支払利息	1,872	1,787
長期前払費用償却	2,188	2,188
その他	231	61
営業外費用合計	4,291	4,037
経常利益	117,657	118,733
特別利益		
保険差益	172	1,712
補助金収入	-	5,635
投資有価証券売却益	218	77
特別利益合計	390	7,426
特別損失		
臨時休業による損失	-	39,231
特別損失合計	-	39,231
税金等調整前四半期純利益	118,048	86,927
法人税等	41,807	35,132
四半期純利益	76,240	51,795
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,240	51,795

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	76,240	51,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	630	915
為替換算調整勘定	76	△458
その他の包括利益合計	706	456
四半期包括利益	76,947	52,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,908	52,486
非支配株主に係る四半期包括利益	38	△233

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	118,048	86,927
減価償却費	38,229	32,570
長期前払費用償却額	2,676	3,087
差入保証金償却額	1,461	1,304
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,800	△9,066
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	828	3,319
受取利息及び受取配当金	△1,012	△772
支払利息	1,872	1,787
為替差損益 (△は益)	198	280
投資有価証券売却損益 (△は益)	△218	△77
売上債権の増減額 (△は増加)	98	△5,163
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,099	67,306
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,045	△1,172
未払費用の増減額 (△は減少)	△15,685	2,815
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,105	△21,124
その他	△23,786	△9,078
小計	119,964	152,944
利息及び配当金の受取額	67	67
利息の支払額	△1,825	△1,794
法人税等の支払額	△23,264	△40,963
営業活動によるキャッシュ・フロー	94,942	110,254
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△23,852	△5,890
無形固定資産の取得による支出	△2,550	△818
投資有価証券の売却による収入	781	296
敷金及び保証金の差入による支出	△1,506	△5,223
敷金及び保証金の回収による収入	8,802	8,802
貸付けによる支出	△3,550	-
その他	△4,690	△18,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,566	△21,824

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	23,984
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△64,280	△72,180
自己株式の取得による支出	△19	-
配当金の支払額	△32,590	△65,446
非支配株主からの払込みによる収入	7,162	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,728	86,357
現金及び現金同等物に係る換算差額	△442	△217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△21,795	174,570
現金及び現金同等物の期首残高	1,156,395	1,364,151
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,134,599	1,538,721

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響としては、日本において4月中旬から4月末、タイ王国において3月下旬から4月末に主要な店舗を休業した事と、営業再開後も新型コロナウイルス感染症の影響が最大1年間継続するとの仮定に基づき、会計上の見積りを行っております。

3. その他

(1) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

(2) 仕入及び販売の状況

1. 商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間における商品仕入実績は、次のとおりであります。

事業	品目	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
リユース事業	電化製品等	91,370	18.5	67.5
	服飾等	186,358	37.6	81.6
	パッケージメディア	137,837	27.8	77.1
	その他	79,701	16.1	117.3
合計		495,268	100.0	81.1

(注) 1 金額は仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 パッケージメディアは本、CD/DVD、ゲーム全般から構成されております。

2. 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
リユース事業	電化製品等	357,052	21.6	97.4
	服飾等	536,626	32.6	78.5
	パッケージメディア	450,003	27.3	95.4
	その他	304,943	18.5	117.8
合計		1,648,626	100.0	92.6

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 パッケージメディアは本、CD/DVD、ゲーム全般から構成されております。